

6月「学士カー建学の精神に基づく人格の涵養」リスト

2012/6/1

請求記号	書名	著者名	出版社	出版年
002//Ko12	新・知の技法	小林 康夫	東京大学出版会	1998.4
002//Ko12	知のオデュッセイア：教養のためのダイアローグ	小林 康夫	東京大学出版会	2009.8
002//Mu43	あらためて教養とは	村上 陽一郎	新潮社	2009.4
022.31//N39	和本の海へ：豊饒の江戸文化	中野 三敏	角川学芸出版	2009.2
081//N77//17	葉隠	奈良本 辰也	中央公論新社	1984.1
104//I32	死とは何か	池田 晶子	毎日新聞社	2009.4
104//I32	私とは何か	池田 晶子	講談社	2009.4
116.4//Mi67	弁証法はどういう科学か	三浦 つとむ	講談社	1968.9
116//N97	入門!論理学	野矢 茂樹	中央公論新社	2006.9
121.67//Mi24	人生論ノート	三木 清	PHP研究所	2009.3
123.83//Ko84	論語	孔子	講談社	2009.9
134.95//H98	フッサール・セレクション	Husserl Edmund	平凡社	2009.1
141.5//To79	思考の整理学	外山 滋比古	筑摩書房	1986.4
141.74//Mu57	「食べる」思想：人が食うもの・神が喰うもの	村瀬 学	洋泉社	2010.3
147//Mo92	人間の本質：生きる意味を探る	本山 博	PHP研究所	2009.1
150.21//Sa85	日本倫理思想史	佐藤 正英	東京大学出版会	2012.4
150.4//Ka86	応用倫理学のすすめ	加藤 尚武	丸善	1994.6
150//R25	大学生のための道徳教科書：君はどう生きるか？	麗沢大学道徳科学教育センター	麗沢大学出版会	2009.4
150//W48	人間の学としての倫理学	和辻 哲郎	岩波書店	2007.6
151.2//W76	倫理と行為	Winch Peter 1926-	勁草書房	2009.5
159//F74	人間の器量	福田 和也	新潮社	2009.12
159//I53	生き方：人間として一番大切なこと	稲盛 和夫	サンマーク出版	2004.8
172//Ta55	神道の成立	高取 正男	平凡社	1993.6
183//B83	ブッダのことは：スッタニパータ	中村 元	岩波書店	1984.5
201//B58	歴史のための弁明：歴史家の仕事	Bloch Marc Leopold Benjamin	岩波書店	2004.2
204//A32	民俗学と歴史学：網野善彦、アラン・コルバンとの対話	赤坂 憲雄	藤原書店	2007.1
204//E59	数は何を語るのか	Endres Franz Carl	翔泳社	1997.9
204//U73	文明の生態史観ほか	梅棹 忠夫	中央公論新社	2002.11
209.6//Y46	帝国とナショナリズム	山内 昌之	岩波書店	2012.2
209//O74	「世界史」の哲学	大沢 真幸	講談社	2011.9
210.04//N51	日本文化論：美意識と歴史的風景	奈良本 辰也	角川書店	2002.9
210.04//O73	日本文化へのまなざし：司馬遼太郎記念講演会より	大阪外国語大学	河出書房新社	2004.1
210.04//Sh15//8	ある明治の庶民	司馬 遼太郎	中央公論新社	2011.4
210.45//A45	異形の王権	網野 善彦	平凡社	1993.6
210.47//F59	雑兵たちの戦場：中世の傭兵と奴隷狩り	藤木 久志	朝日新聞社	2005.6
220//Sa17//1	オリエンタリズム	Said Edward W.	平凡社	1993.6
227.9//Sa17	文化と抵抗	Said Edward W.	筑摩書房	2008.3
230.4//A12	中世の星の下で	阿部 謹也	筑摩書房	2010.11
289.3//N55	ビューティフル・マインド：天才数学者の絶望と奇跡	Nasar Sylvia	新潮社	2002.3
291.09//Ta96	日本雑記	Taut Bruno	中央公論新社	2008.11

302.1//To79	日本文化論キーワード	遠山 淳	有斐閣	2009.3
304//Ma59	日本の思想	丸山 真男	岩波書店	1961.11
309.1//Sa62	リベラリズムと正義の限界	Sandel Michael J.	勁草書房	2009.2
309//B38	プレカリアートの詩(うた):記号資本主義の精神病理学	Berardi Franco	河出書房新社	2009.12
311.1//Ka95	日本生まれの「正義論」:サンデル「正義論」に欠けているもの	川本 兼	明石書店	2011.2
311.1//Sa62	公共哲学:政治における道徳を考える	Sandel Michael J.	筑摩書房	2011.6
311.234//A68	責任と判断	Arendt Hannah	筑摩書房	2007.2
311//R76	人間不平等起源論	Rousseau Jean-Jacques	光文社	2008.8
312.27//Y46	中東新秩序の形成:「アラブの春」を超えて	山内 昌之	NHK出版	2012.2
313.61//A32	結社と王権	赤坂 憲雄	講談社	2007.7
319//H98	文明の衝突	Huntington Samuel P.	集英社	1998.6
331.5//W51	職業としての学問	Weber Max	岩波書店	1980.11
361.42//U14	日本辺境論	内田 樹	新潮社	2009.11
361.5//B38	空間の日本文化	Berque Augustin	筑摩書房	1985.6
361.5//Ka86	日本文化における時間と空間	加藤 周一	岩波書店	2007.3
361.5//Ki62	文化	北田 暁大	日本図書センター	2012.3
361.5//W46	英字新聞で読む日本文化論	渡辺 秀樹	松柏社	2009.4
361.6//Ko98	民族という虚構	小坂井 敏晶	筑摩書房	2011.5
366.29//A82	仕事力	大前 研一	朝日新聞社	2005.6
382.1//B35	菊と刀:日本文化の型	Benedict Ruth	講談社	2005.5
382.1//Ko61	日本文化の人類学:異文化の民俗学	小松和彦還暦記念論集刊行会	法藏館	2008.7
382.122//Y53	遠野物語;山の人生	柳田 国男	岩波書店	1976.4
387//Ta55	宗教以前	高取 正男	筑摩書房	2010.7
407//Sa47	研究者の品格:科学・工学の倫理	桜井 邦朋	日本理工出版会	2009.3
420.2//W46	身近な物理学の歴史	渡辺 愈	東洋書店	1993.9
490.15//Sh49	生命と環境の倫理	清水 哲郎	放送大学教育振興会	2010.3
490.15//Sh67	よく生き、よく死ぬ、ための生命倫理学	篠原 駿一郎	ナカニシヤ出版	2009.4
492.9015//Ko12	看護が直面する11のモラル・ジレンマ	小林 亜津子	ナカニシヤ出版	2010.2
493.7//N34	「つながり」の精神病理	中井 久夫	筑摩書房	2011.6
493.7//N34	「思春期を考える」ことについて	中井 久夫	筑摩書房	2011.9
701.1//Ku28	「いき」の構造:他二篇	九鬼 周造	岩波書店	2009.4
701//Ts53	20世紀思想を読み解く:人間はなぜ非人間的になれるのか	塚原 史	筑摩書房	2011.11
702.1//Sh77	美術から日本文化を観る	塩田 博子	文芸社	2002.1
772.1//Y86	概説日本の伝統芸能:演劇を中心とした比較日本文化論	吉田 弥生	開成出版	2008.4
779.15//H99	「声」の国民国家:浪花節が創る日本近代	兵藤 裕己	講談社	2009.1
789.3//Mi77	五輪書	宮本 武蔵	筑摩書房	2009.1
801//Ta84	ことばと国家	田中 克彦	岩波書店	1981.11
810.4//N37	センスある日本語表現のために:語感とは何か	中村 明	中央公論社	1994.8
810.9//I11	「ことば」という幻影:近代日本の言語イデオロギー	李 妍淑	明石書店	2009.2
910.25//Ko45	図説「見立」と「やつし」:日本文化の表現技法	国文学研究資料館	八木書店	2008.3
914.6//I91	人間の覚悟	五木 寛之	新潮社	2008.11
914.6//Mo62	自分と向き合う「知」の方法	森岡 正博	筑摩書房	2006.5
914.6//Y91	共同幻想論	吉本 隆明	角川書店	1982.1
915.6//Y19	戦中派焼け跡日記	山田 風太郎	小学館	2002.8